

## 政治学方法論 I – 課題 7

**提出期限：2014 年 11 月 19 日午前 9 時（日本時間）**

提出方法：担当教員に**メールの添付ファイル**として送る

提出するメールの件名：政治学方法論 1 課題 7

注意：提出するファイルは 2 つ：hw07-NAME.pdf と hw07-slide-NAME.pdf

**課題：以下の指示に従い、課題 6 で集めたデータを使った重回帰分析を行いなさい**

1. 最初に理論（説明変数が応答変数に影響を与えると想定する根拠）と検証する仮説を示し（1～3 段落程度で簡単に説明する）、その仮説を検証するための重回帰分析を行いなさい
2. その際、自分が使うデータ・変数についても説明しなさい
3. 説明変数、応答変数ともに、自分が適切だと思う変数変換を行うこと
4. 分析結果は、できるだけわかりやすく解釈しなさい。その際、実質的な意味をきちんと説明すること。
5. 必要であれば図表も使うこと。
6. 本文とは別に、主な結果を **1 枚の**スライドにまとめなさい（スライドは別ファイルとして提出  
[Keynote や PowerPoint 等で作り、PDF に変換して提出]

注意:

- 論文ではないので、序論や先行研究の紹介などは必要ない
- 本文で説明のない図や表は含めないこと
- 提出物に R のコードは書かなくてよい